

## 保育指針に基づく公表

職員の自己評価及び保育園の評価について、年2回実施していますが、今年度8月に実施した内容様式(別紙)で、保育園に関する評価は以下の通りでしたので、公表します。

なお、下記事項は、各人の評価等を要約したもので、保育園としてとりまとめたものは、後日話し合いの上お知らせします(掲示後、1行追加しました)。

2016年9月 さかえ保育園園長

## 本保育園の自己評価等について

保育園の施設・地域環境などのハード面や職員の組織・連携などソフト面その他についての意見提案や評価と、日常的に見聞きしている第三者などの評価他。

### ソフト面

- ①職員にベテランや中堅が多いため、保育に対する考え方の違いが目立つ。ある程度仕方がないことではあるが、職員同士の調和にかける面が見られるので、新規職員も交えて話し合いを重ねたい。
- ②非常災害等マニュアルの職員への周知が徹底しない面がある。動きやすい、わかりやすい形に整備したほうが良い。
- ③全員で共通理解し、学べる場、研修等の機会が少ない。
- ④新規職員3名(うち2名新卒)が入り、職員数は充足しているが朝・夕の登降園時の時間帯に保育士の数が足りない。
- ⑤子どもたちが安心して過ごせるためには、保育士はもちろん、園全体で力を合わせて、やっていかないといけない。
- ⑥保護者支援について、園長、主任、副園長等職員全員の共通理解の下に対応し、保護者への協力願いやなどについても職員全員で当たっていかないといけない。
- ⑦土曜保育については、市や園からの協力願いやに対し、保護者の理解が得られ、一定の人数に落ち着き、職員の勤務シフトが組みやすくなったことについては、保護者の理解と協力に感謝したい。
- ⑧前年度までやっていた給食の紹介写真がないのは残念、何らかの方法で見せたい。また、アレルギー児への対応でも、安全面その他でまだ不十分な面がある。
- ⑨2歳児以下のクラスでは、担当制を2年前から保育に取り入れ、

他園の状況を学びながら、話し合いを重ね一定の成果が見えてきたが、職員間で意見が割れることもあり、園内研修などで共通理解が必要。

#### ハード面

①設備に関して ・0歳児さくらんぼの窓の柵が低い。成長につれてのっかかって危ないこともある ・個人面談や臨床心理士との話し合いなどに適したスペース居室がほしい ・多目的ルームの図書コーナーは、降園時までエアコンをONにしたことで、保護者の利用が多くなってきた、そういう意味でも必要な環境設定に配慮が必要。

②遊びのスペース等について ・園庭が狭く十分でない状況で、2階ベランダや屋上広場に雲梯、渡棒などを取り付け利用しているが、もっと多く遊具を取入れるようにしたい ・桃山公園を園庭として活用し、「やまっち」も公開リズムあそびなどで使用し、外遊びなど環境面では恵まれているが、保育園前の車道は車の往来も多く、外出、登降園の際には注意が必要。

#### ③その他

固定カメラが10台設置され、保育の状況や事故、怪我が生じた場合の確認、検証には大変有効、保護者への状況説明の際も役立っている。

以上

\*保育園への提案、ご意見などがありましたら、いつでも遠慮なくお知らせください。